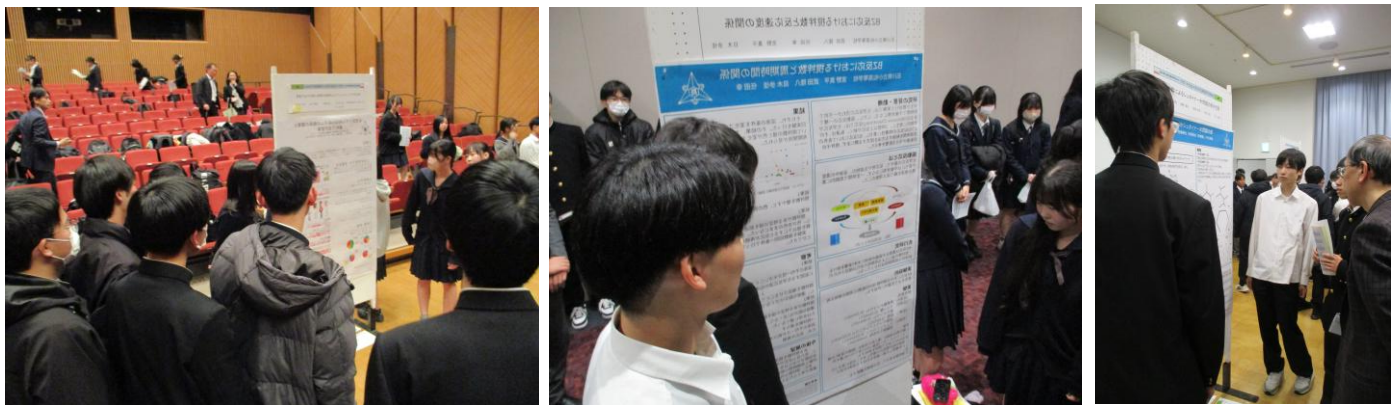


3月は外部での発表会に参加しました!!

年間を通して行われてきた探究の成果を、生徒たちは3月に開かれた三つの発表会で発表しました。過去の発表会でいただいたアドバイスをもとに、各班研究に磨きをかけて臨みました。自分達の研究を一生懸命伝えていました。各発表会での生徒の様子を掲載しました。写真とあわせてご覧ください。

3月14日(土) @ 福井県合同課題研究発表会



3月14日(土)「福井県合同課題研究発表会」がAOSSA(福井県民ホール等)で開催されました。人文科学コース2年の生徒からは3グループ、普通科文系から1グループが参加しました。生徒たちは臆することなく、堂々と自分たちが取り組んできた研究について他県、他校の生徒たちや大学の先生方に向けて発表していました。

3月15日(日) @ 第3回究める課題研究発表会 in KOMATSU

3月15日(日)サイエンスヒルズこまつにおいて「第3回究める課題研究発表会 in KOMATSU」を開催しました。ポスター発表会には小松高校だけでなく、県内外の高校から多数の生徒に参加していただき、学校の枠を超えた交流が行われました。互いの探究の成果を認め合い、深め合う生徒たちの姿が見られました。

午前中の記念講演(名古屋大学・國枝秀世氏)では「自然と世界に学ぶ」大切さを学び、午後のポスターセッションでは一般来場者との活発な質疑応答が行われるなど、会場は終始知的な熱気に包まれました。



発表会に参加した学校

【石川県内】

小松高、小松明峰高、小松工業高、加賀高、小松市立高、大聖寺高、金大附属高、金沢泉丘高、七尾高、金沢二水高、高松中学校、星稜中・高

【県外・海外】

藤島高(福井県)、高志高(福井県)、富山中部高(富山県)、韓国大田科学高(オンライン)



講評いただいた来賓の方々



記念講演 講師 國枝 秀世

その他にも金沢大学で開催された「ミライシコウ金沢」に参加したグループもありました。

●令和7年度Jゼミ研究最終テーマ一覧

- ・「伊勢物語」の作者匿名性の背景と意図に関する考察
- ・「浦島太郎」の異質性とその要因
- ・幼児向けアニメとルッキズムの関係の調査と緩和方法の提案
- ・古事記と日本書紀の編纂から見る天皇家の正統性の検討
- ・小松市における仮設住宅配置の立地条件の検討
- ・英文法の起源的理解が学習者の意識形成に与える影響
- ・若きエリートへのアメリカ成功者からのメッセージ
- ・良い印象を与えるための英文での絵文字利用に関する考察

●令和7年度Kゼミ研究最終テーマ一覧

- ・戦前から令和までの文学作品における「青春」の概念の変遷と比較
- ・源氏物語と現代の恋愛の比較による女性の立場の変遷と向上のための方策
- ・広告のキャッチコピーが人の購買意欲に与える影響 ・『源氏物語』から学ぶ恋愛戦略
- ・伸ばしたい英語力に合わせた英語練習法 ・日本人の自己肯定感について
- ・英会話における日本の英語教育の改善の余地 ・日本におけるチップ制度の必要性
- ・大学女子枠とジェンダーレス社会 ・疫病の流行と人々の心理状況の関係
- ・能登半島地震で若者が流失した理由～東日本大震災と比べて～
- ・能登半島における災害復興とコミュニティの役割
- ・動的ストレッチと静的ストレッチによる運動パフォーマンスへの影響
- ・ナンバ走りの疲れにくさの検証
- ・AIの「性格」にみられる多様性
- ・仮想空間から学ぶ水害の脅威～Made With Unity～

4月のJゼミ開講以来、熱心に探究活動に励む皆さんを見守ってきました。今を生きる高校生の目線で、「夢」と「現実」の落差から様々な問題意識を持ち、こだわりを持って研究を続けてきました。考え、調べ、互いに意見を交わし、時にはぶつかり合いながらも新たな切り口を見つけて、また思考するという経験を積んできました。この経験や成果は来年度の大学入試に活かされるだけでなく、大学での研究活動や社会人になってから答えがない課題に直面したときにも必ず生きてくると信じています。ひとまず、皆さん本当にお疲れさまでした！！